

足立区立湊江小学校
(東京都足立区)

自治体の基金で
トイレをレインボーに!

子どもたちのいちばんの悩みは「トイレ」。この解消のため
ブース扉の色を変えて、楽しいトイレを目指しました。



After

扉の裏側には白いシートを貼り、ブース内を明るく見せる工事も行われた。

Before



改修前の男子トイレ。



改修前、ドアは暗いグリーンで継ぎはぎだらけ。ドアノブも壊れ、鍵がかからないブースも。化粧フィルムを使って表側を7色にし、ブース内は明るくなるよう白くした。「毎日どの色のトイレに入るかが楽しみ」という子も出てきた。

子どもたちの豊かなアイデアをもとに、トイレ補修が実現。

子どもたちの絵や花で
トイレを楽しく演出

「トイレが怖い」と子どもたちから聞いたときは、シヨックでしたね」と湊江小学校の横山准一校長先生は語ります。
クラス代表を集めて、学校の施設の困りごとを話し合った際、圧倒的多数の子が「トイレ」をあげ、何かが「トイレが怖い」と言ったのです。横山校長先生は、何とかしてあげたい、と区の子ども元気基金に「トイレをきれいに」活動を提案し、60万円の予算を得ました。一方で、夏休みの宿題として、

トイレをきれいにするためのアイデアを募集。トイレブース扉の色を7色にするというアイデアを採用し、予算で6年生の男女トイレのブース扉にシートを貼って色を変える工事をしました。同時に子どもたちの描いた絵を飾ったり、花や芳香剤を置くなど、和式便器の変更はないものの、できる限りのトイレの改善・改修に努めています。
「来年度も60万円がトイレ用に予算化されました。ホテルのようなトイレはムリだとしても最低限、子どもたちがトイレ問題で悩まないようにしてあげたいと思います。」(横山校長)

●つぎの中で、湊江小学校のトイレについてあてはまるとおもうことに、○をつけましょう。
(全学年アンケート n=477 複数回答)

■ 改修前 2012年7月
■ 改修後 2013年3月

